街なみ環境整備方針説明書

<table>
<tr><th colspan="2">都道府県名</th><th>岡山県</th><th>市町村名</th><th>津山市</th><th>区域名</th><th>城東地区</th></tr>
<tr><td rowspan="4">区域現況</td><td colspan="2">区域の概要</td><td colspan="5">城東地区は、津山城跡から東部に位置し、城跡から東西に延びる出雲街道に沿った区域で、商人町として栄えた町割りは現在も当時の姿のまま残っている。街なみは、出雲街道に沿って伝統的な町家が数多く残り、歴史的な風致をかもし出している。このため、町並み保存区域と指定し町並みの保存等を進めてきたが、街並みや町割りの骨格的構造が現在の住・生活環境に合わず若年層の減少等により地域活力が衰退しつつある。</td></tr>
<tr><td colspan="2">道路の状況</td><td colspan="5">東西に地域を貫く出雲街道（東津山城東 95 号線）を中心とする道路は、江戸時代初期から中期にかけて形成されたままの状況で、道路面いっぱいに建築された町家が連坦していることから、吉井川を埋め立てて国道 53 号が改築された以外に道路整備は全く行われていない。このため、交通状況に合わせた整備が必要だが、歴史的風致維持が求められている区域であるため、一部で道路の美装化等により観光面等に配慮した道路整備を行っている。</td></tr>
<tr><td colspan="2">公園等の現況</td><td colspan="5">地区内の津山城跡は歴史公園として整備されており、市民の散策や花見の場所として親しまれているが、そのほか地区内に遊具等が整備された公園は全くないため地域交流、子育て支援をするための公園等の整備が望まれている。</td></tr>
<tr><td colspan="2">地区住民のまちづくり活動の概要</td><td colspan="5">地域内には「城東まちづくり協議会」が結成され、年数回の勉強会、ワークショップの他、街並み保存活動として「城東むかし町」などのイベントを開催し、町並みの保存と住・生活環境の改善に向けて取り組んでいる。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">区域の整備に関する基本計画</td><td colspan="2">整備の目標</td><td colspan="5">出雲街道の歴史的街並みや道路空間、公共施設の整備により地域コミュニティを活性化し、住・生活環境の向上並びに歴史的風致の維持向上を図り、「住みよく訪れたくなるまち」を目指す。</td></tr>
<tr><td colspan="2">整備の時期</td><td colspan="5">平成２３年度から平成３２年度（１０年間）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">地区施設等の整備に関する基本事項</td><td>通路等</td><td colspan="5">出雲街道の側溝の改良及び美装化などにより、景観の改善と歩行者空間の確保を図る。</td></tr>
<tr><td>小公園等</td><td colspan="5">観光客と住民の憩いの場所として小公園等を配置し、歴史を感じられる空間作りを目指す。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="5">平成 12・14 年の 3 件の火災で 18 軒を焼失しており、歴史的建造物を守る防火対策を充実する。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">住宅等の整備に関する基本事項</td><td>住宅</td><td colspan="5">地区内の歴史的風致形成建造物、伝統的建造物の保存修理及び景観の阻害要因の解消などにより地域交流人口の増加を図る。また、若い世代が定住しやすい住宅の整備を行い、地域コミュニティを活性化し、住民が積極的に景観に優れた住みやすい町づくりに取り組めるように推進する。また、新築については、景観にあった建築に指導を強める。</td></tr>
<tr><td>敷地</td><td colspan="5">景観の阻害要因となっている空地、駐車場について塀などにより修景し景観を改善する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他の事項</td><td colspan="5">城東地区は、津山城跡周辺街なみ環境整備促進区域（面積 435ha）に含まれ、促進区域は津山市歴史的風致維持向上計画重点区域（面積 412.3ha）を全部含む区域となっている。</td></tr>
</table>